資料 3

婦人科手術中に偶発的に発見された異所性膵の検討

１．研究の対象

2010 年 1 月 1 日から 2025 年 12 月 31 日までの間に川崎市立川崎病院産婦人科での診療で異所性膵と診断された者を対象とする。

２．研究目的・方法

異所性膵は、正常な膵臓とは解剖学的な連続性を欠き、膵組織が異所性に存在する先天的な発育異常であるが、通常無症状で偶発的に発見される。当院産婦人科での手術中に、肉眼的に腸管播種を疑わせる形態を呈して偶発的に異所性膵が発見された症例を複数認め、術中の迅速病理診断や外科的判断に迷うことがあった。本研究では、当院産婦人科にて偶発的に異所性膵の診断に至った症例を検討し、過去の文献的考察を通じて、婦人科のみならず、腹部手術中に同様のケースがあった際に、どのような対応が望ましいかなどの方針を検討することを目的とする。研究の実施期間は実施許可後から 2027 年 3 月 31 日までの予定である。

３．研究に用いる試料・情報の種類

上記対象期間に川崎市立川崎病院産婦人科での診療で異所性膵と診断された者を対象とする。通常の診療として行なった診療行為や検査情報などを既存情報として収集して行う、後方視的な探索研究である。臨床病理学的背景、手術の詳細等の情報を収集し、検討する。

４．お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

川崎市立川崎病院産婦人科・医長　竹田　貴　（研究責任者）
川崎市立川崎病院産婦人科・副院長　中田　さくら　（研究分担者）
〒210-0013 神奈川県川崎市川崎区新川通 12-1
044-233-5521（代）　（内線）3710（産婦人科外来）

----------**以上**

（作成日:第 1 版 2026 年 1 月 19 日）